

数 量 集 計 表

レベル1 工事区分	レベル2 工種	レベル3 種別	レベル4 細別	レベル5 規格	レベル6 積算要素	単位	当初数量		変更数量		摘要
							計算数量	計上数量	計算数量	計上数量	
道路改良						式	1	1			
	排水構造物工					式	1	1			
		作業土工				式	1	1			
			床掘り	土砂		m3	21.9	20			
					床掘り	m3	21.9	21.9			小規模(BH0.28m3)
			埋戻し	土砂		m3	3.7	4			
					埋戻し	m3	3.7	3.7			小規模(BH0.28m3)
			残土処理	土砂		m3	17.8	20			
					土砂等運搬	m3	17.8	17.8			小規模(BH0.28m3)、L=2.5km以下
					整地	m3	17.8	17.8			残土受入地での処理
		側溝工				式	1	1			
			プレキャストU型側溝	US3-B300A		m	36.7	37			
					U型側溝	m	36.7	36.7			
			側溝蓋	FC3-B300		枚	65.4	65			
					蓋版	枚	65.4	65.4			
			側溝蓋	FG3-B1-B300		枚	4.0	4			
					蓋版	枚	4.0	4.0			
	舗装工					式	1	1			
		アスファルト舗装工(車道部)				式	1	1			
			下層路盤	t=35cm、再生碎石(RC-40)		m2	11.0	11			
					下層路盤(歩道部)	m2	11.0	11.0			
			上層路盤	t=15cm、切込碎石(C-20)		m2	11.0	11			
					上層路盤(歩道部)	m2	11.0	11.0			
			表層	t=4cm、②再生密粒度As(13)		m2	29.7	30			
					表層(車道・路肩部)	m2	29.7	29.7			
			表層	t=3cm、⑤再生密粒度As(13F)		m2	40.7	41			
					表層(車道・路肩部)	m2	40.7	40.7			
		アスファルト舗装工(民地取付部)				式	1	1			
			路盤	t=10cm、切込碎石(C-20)		m2	11.0	11			
					上層路盤(歩道部)	m2	11.0	11.0			
			表層	t=4cm、⑤再生密粒度As(13F)		m2	11.0	11			
					表層(車道部・路肩部)	m2	11.0	11.0			
	区画線工					式	1	1			
		区画線工				式	1	1			
			ペイント式区画線	実線、常温ペイント式		m	36.5	37			外側線
					区画線設置	m	36.5	36.5			
	構造物撤去工					式	1	1			
		構造物取壊工				式	1	1			
			舗装版破碎	アスファルト舗装版		m2	51.8	52			
					舗装版破碎積込(小規模)	m2	51.8	51.8			舗装版厚10cm以下
			舗装版切断	アスファルト舗装版		m	101.3	101			
					アスファルト舗装版厚15cm以下	m	101.3	101.3			
			舗装版切断	コンクリート舗装版		m	9.3	9			
					コンクリート舗装版厚15cm以下	m	9.3	9.3			

平成30年度 岳・湯段・瑞穂線側溝整備工事

数量集計表

[illegible]

数量集計表

No. 1

種 別	細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
施工延長			36.5 m
排水構造物工			
作業土工			
	床堀	小規模 $V = 0.6 \times 36.5 = 21.90$	21.9 m ³
	埋戻	小規模 $V = 0.1 \times 36.5 = 3.65$	3.7 m ³
	残土処理	土砂運搬、整地 $V = 21.90 - 3.70 / 0.9 = 17.79$	17.8 m ³
側溝工			
	U型側溝	US3-B300A $L = 36.7 = 36.7$	36.7 m
	U型側溝蓋	FC3-B300 $N = (36.7 - 4.0) / 0.5 = 65.4$	65.4 枚
	U型側溝蓋	FG3-B1-B300 $N = 4.0 = 4.0$	4.0 枚
舗装工			
アスファルト舗装工(車道部)			
	下層路盤	RC-40, t=35cm $A = 11.0$ (積計算書より) $= 11.0$	11.0 m ²
	上層路盤	C-20, t=15cm $A = 11.0$ (積計算書より) $= 11.0$	11.0 m ²
	表層Ⅱ	②再生密粒度As(13), t=4cm $A = 29.7$ (積計算書より) $= 29.7$	29.7 m ²
	表層Ⅰ	⑤再生密粒度As(13F), t=3cm $A = 40.7$ (積計算書より) $= 40.7$	40.7 m ²

は変更後を表す

数量集計表

No. 2

種 別	細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
アスファルト舗装工(民地取付部)			
	路盤	C-20, t=10cm A= 0.3 × 36.5 = 10.95	11.0 m2
	表層	⑤再生密粒度As(13F), t=4cm A= 0.3 × 36.5 = 10.95	11.0 m2
区画線工			
区画線工			
	ペイント式区画線	実線, 白, 常温ペイント式 L= 36.5 = 36.5	36.5 m
構造物撤去工			
構造物取壊工			
	舗装版破碎	アスファルト舗装版, t=7cm A= 0.8 × 36.5 (車道部 No.0+15.0～No.2+11.5) = 29.20	
		アスファルト舗装版, t=4cm A= 0.82 × 27.5 (取付部 No.1+4.0～No.2+11.5) = 22.55	
		計 = 51.75	51.8 m2
	舗装版切断	アスファルト舗装版 L= 36.5 × 2 + 0.8 + 27.5 = 101.3	101.3 m
		コンクリート舗装版 L= 9.0 + 0.3 = 9.3	9.3 m
	路面切削	t=3cm, w=30cm A= 0.3 × 36.5 = 10.95	11.0 m2
	コンクリート構造物取壊し(無筋構造物)	取付部, t=10cm V= 0.3 × 9.0 × 0.1 = 0.27	
		流末水路 V= 0.02 (単位数量計算書より) = 0.02	
		計 = 0.29	0.3 m3

は変更後を表す

数量集計表

No. 3

種 別	細 別	形 状 及 び 算 式	数 量
運搬処理工			
	殻運搬処理	As殻 $V= 29.20 \times 0.07 + 22.55 \times 0.04 = 2.95$	3.0 m3
		$W= 2.95 \times 2.35 = 6.93$	6.9 t
	殻運搬処理	As殻(切削材) $V= 10.95 \times 0.03 = 0.33$	0.3 m3
		$W= 0.33 \times 2.35 = 0.78$	0.8 t
	殻運搬処理	Co殻(無筋構造物) $V= 0.29 = 0.29$	0.3 m3
		$W= 0.29 \times 2.35 = 0.68$	0.7 t
雑工			
温泉引湯管移設工		口径40mm $N= 1.0 = 1.0$	1.0 箇所
給水管移設工		口径13mm $N= 1.0 = 1.0$	1.0 箇所
水路復旧工		$N= 1.0 = 1.0$	1.0 箇所
仮設工			
交通管理工	交通誘導警備員	$N= 7 = 7.0$	7.0 人日

は変更後を表す

積 計 算 書										
測 点	距離 (m)	上層・下層路盤			表層Ⅱ			表層Ⅰ		
		幅 (m)	平均幅 (m)	面積 (m2)	幅 (m)	平均幅 (m)	面積 (m2)	幅 (m)	平均幅 (m)	面積 (m2)
No. 0 + 15.0		0.30			0.80			1.10		
No. 1	5.0	0.30	0.30	1.5	0.80	0.80	4.0	1.10	1.10	5.5
No. 2	20.0	0.30	0.30	6.0	0.80	0.80	16.0	1.10	1.10	22.0
No. 2 + 10.0	10.0	0.30	0.30	3.0	0.80	0.80	8.0	1.10	1.10	11.0
No. 2 + 11.5	1.5	0.30	0.30	0.5	1.50	1.15	1.7	1.80	1.45	2.2
計	36.5			11.0			29.7			40.7

は変更後を表す

〔適用条件〕

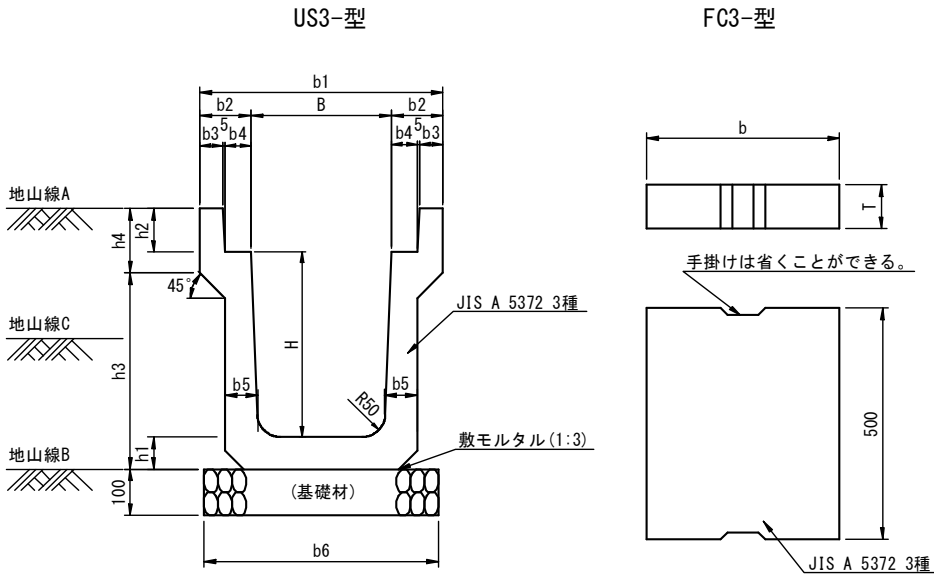
路側または歩道に設置され、輪荷重の影響または載荷重が考えられる場合に使用する（T25相当）。

〔仕様〕

1. 道路用鉄筋コンクリート側溝 JIS A5372 3種（ふた：3種）
2. 基礎材は、再生砕石（最大粒径40mm）または切込砕石（最大粒径80mm）とする。
なお、地下排水工の上に設置する場合は基礎材は不要である。

〔設計表示方法〕

US3-B () -L () -K () -F () -L=〇〇m
(幅) (長さ) (基礎材の種類) (蓋の有無) (延長)



FC3型（ふた：JIS A5372 3種）

記号	寸法表 (mm)		参考重量 (kg/枚)
	b	t	
FC3-B 300	412	95	46
FC3-B 400	512	110	66
FC3-B 500	622	125	92

記号	基礎材の種類
K 1	再生砕石（最大粒径40mm）
K 2	切込砕石（最大粒径80mm）
K 3	基礎材なし

寸法表 及び 材料表

記号	寸法表 (mm)												参考重量 (kg/個)	参考数量表 (10m当り)										
	R	H	h1	h2	h3	h4	h5	h6	h1	h2	h3	h4		I	側溝個数 (個)	ふた枚数 (枚)	基礎材		床掘 (m3)			埋戻し (m3)		
																	(m3)	(m2)	A	B	C	A	B	C
US3-B 300A	300	300	520	110	50	55	70	500	70	95	325	140	1,000 2,000	209 419	9.95 4.99	20	0.5	5	8	0.6	2.6	6.6	-	2.4
US3-B 300B	300	400	520	110	50	55	70	500	70	95	425	140	1,000 2,000	235 471	9.95 4.99	20	0.5	5	9.4	0.5	3.3	7.7	-	2.9
US3-B 300C	300	500	520	110	50	55	80	500	80	95	535	140	1,000 2,000	292 585	9.95 4.99	20	0.5	5	11	0.5	4.1	8.8	-	3.5
US3-B 400A	400	400	630	115	55	55	70	600	70	110	440	140	1,000 2,000	258 516	9.95 4.99	20	0.6	6	10.3	0.6	3.6	7.8	-	3
US3-B 400B	400	500	630	115	55	55	80	600	80	110	550	140	1,000 2,000	317 634	9.95 4.99	20	0.6	6	12	0.6	4.5	8.9	-	3.5
US3-B 500A	500	500	750	125	60	60	80	700	80	125	550	155	1,000 2,000	350 700	9.95 4.99	20	0.7	7	13.1	0.7	4.9	9.1	-	3.6
US3-B 500B	500	600	750	125	60	60	90	700	90	125	640	175	1,000 2,000	424 849	9.95 4.99	20	0.7	7	14.9	0.8	5.8	10.4	-	4.2

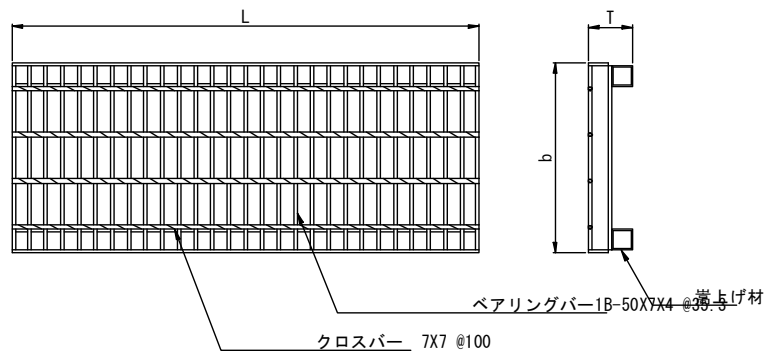
- ※① 設計図及び現地の状況から地山線A・B・Cを選択する。
 ※② 土工数量は、単独構造で算出している。路側及び構造物に接している場合等については別途算出すること。

I-1201	工種記号	(青森) US3-B (幅)	名称	U型側溝（プレキャスト）
--------	------	----------------	----	--------------

(平成19年6月)

青森県県土整備部

FG3-B1型



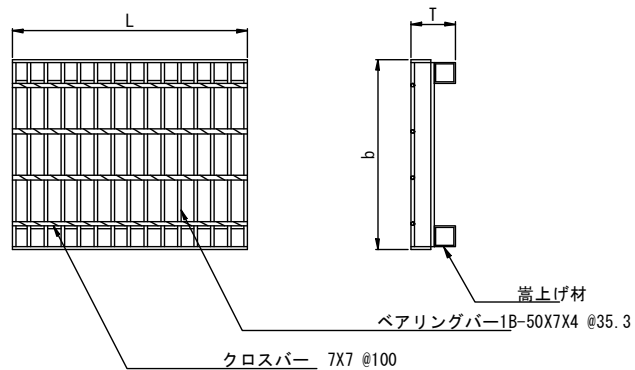
〔適用条件〕

US 3 型側溝用ふたとして使用する。(T25相当)

〔設計表示方法〕

FG3-B () -B () -N=〇〇枚
(型) (幅)

FG3-B2型



FG3-B 型 (ふた ; グレーチング)

記号	寸法表 (mm)			参考重量 (kg/枚)
	b	T	L	
FG3-B1-B300	410	95	995	36
FG3-B1-B400	510	110	995	51
FG3-B1-B500	620	125	995	79
FG3-B2-B300	410	95	501	18
FG3-B2-B400	510	110	501	27
FG3-B2-B500	620	125	501	40

I-1202

工種記号

(青森) FG3-B () -B ()
(型) (幅)

名 称

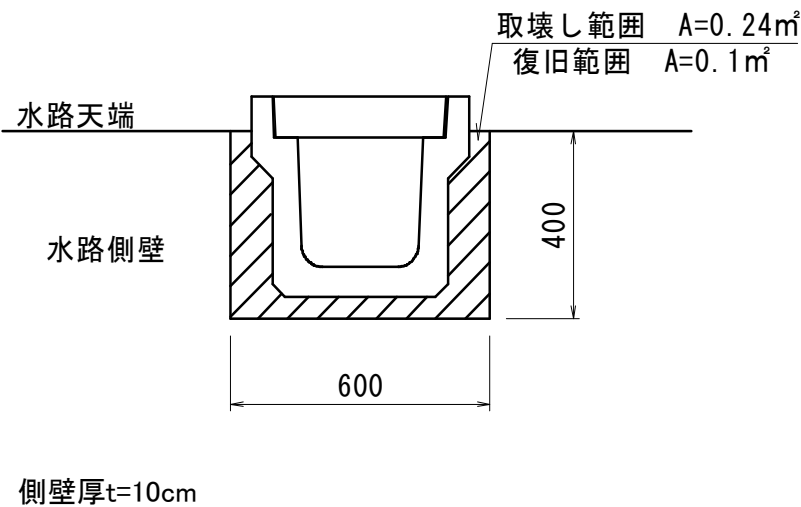
U型側溝用グレーチング蓋

(平成19年6月)

青森県土木整備部

名称：コンクリート構造物取壊し(無筋構造物)

水路復旧工

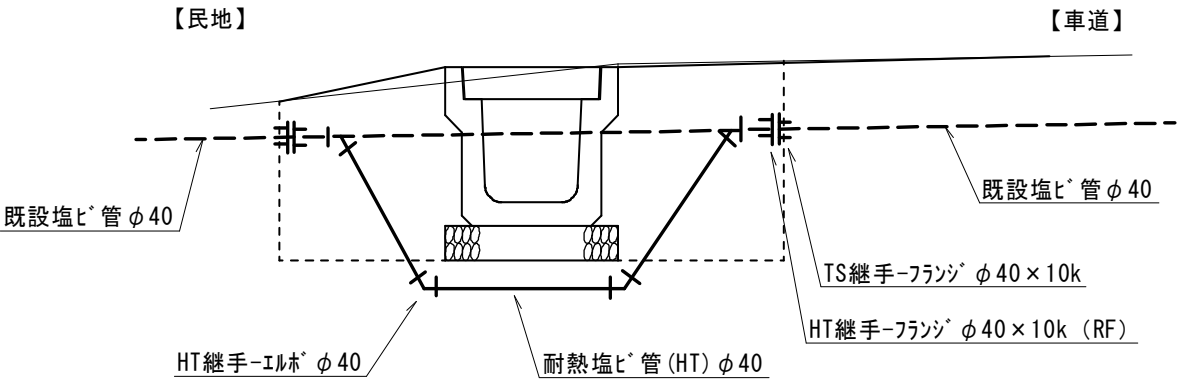


※取壊し範囲は必要最小限の留めること。

名 称	形状及び算式	数 量
コンクリート取壊し	$V = 0.24 \times 0.1 = 0.02$	0.02 m3
水路復旧工	$N = 1$	1 箇所
型枠	$A = 0.24 + 0.1 = 0.34$	0.3 m2
コンクリート	$V = 0.1 \times 0.1 = 0.01$	0.01 m3

名称：温泉引湯管移設工

(参考数量)



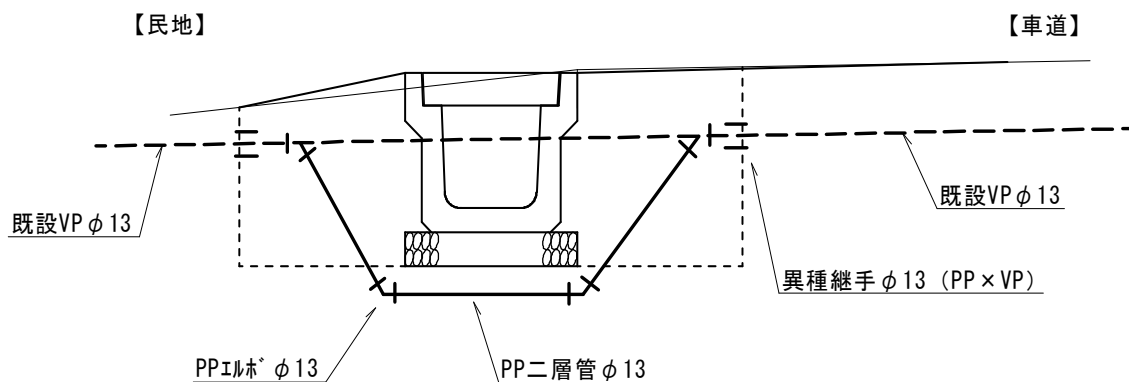
※現場確認のうえ使用材料等を決定すること。

名 称	形状及び算式	数 量
材料		
耐熱塩ビ管(HT) φ40	N= 1.0 (L=3.0m)	1.0 本
HT継手-エルボ φ40	N= 4.0	4.0 個
HT継手-フランジ φ40(RF)	N= 2.0	2.0 個
TS継手-フランジ φ40	N= 2.0	2.0 個
労務		
塩ビ管据付工 φ40	L= 3.0	3.0 m
塩ビ管継手工 φ40	N= 6.0 (2口当り)	6.0 組
塩ビ管切断工 φ40	N= 6.0	6.0 口
フランジ継手工 φ40	N= 2.0	2.0 口

は変更後を表す

名称：給水管移設工

(参考数量)



※現場確認のうえ使用材料等を決定すること。

名 称	形状及び算式	数 量
材料		
PP二層管 φ13	L= 3.0	3.0 m
PPエルボ φ13	N= 4.0	4.0 個
異種管継手 φ13(PP×VP)	N= 2.0	2.0 個
労務		
ポリエチレン管据付工	L= 3.0	3.0 m
ポリエチレン管継手工	N= 12.0	12.0 口
ポリエチレン管切断工	N= 6.0	6.0 口
給水図面作成	N= 1.0	1.0 箇所

 は変更後を表す